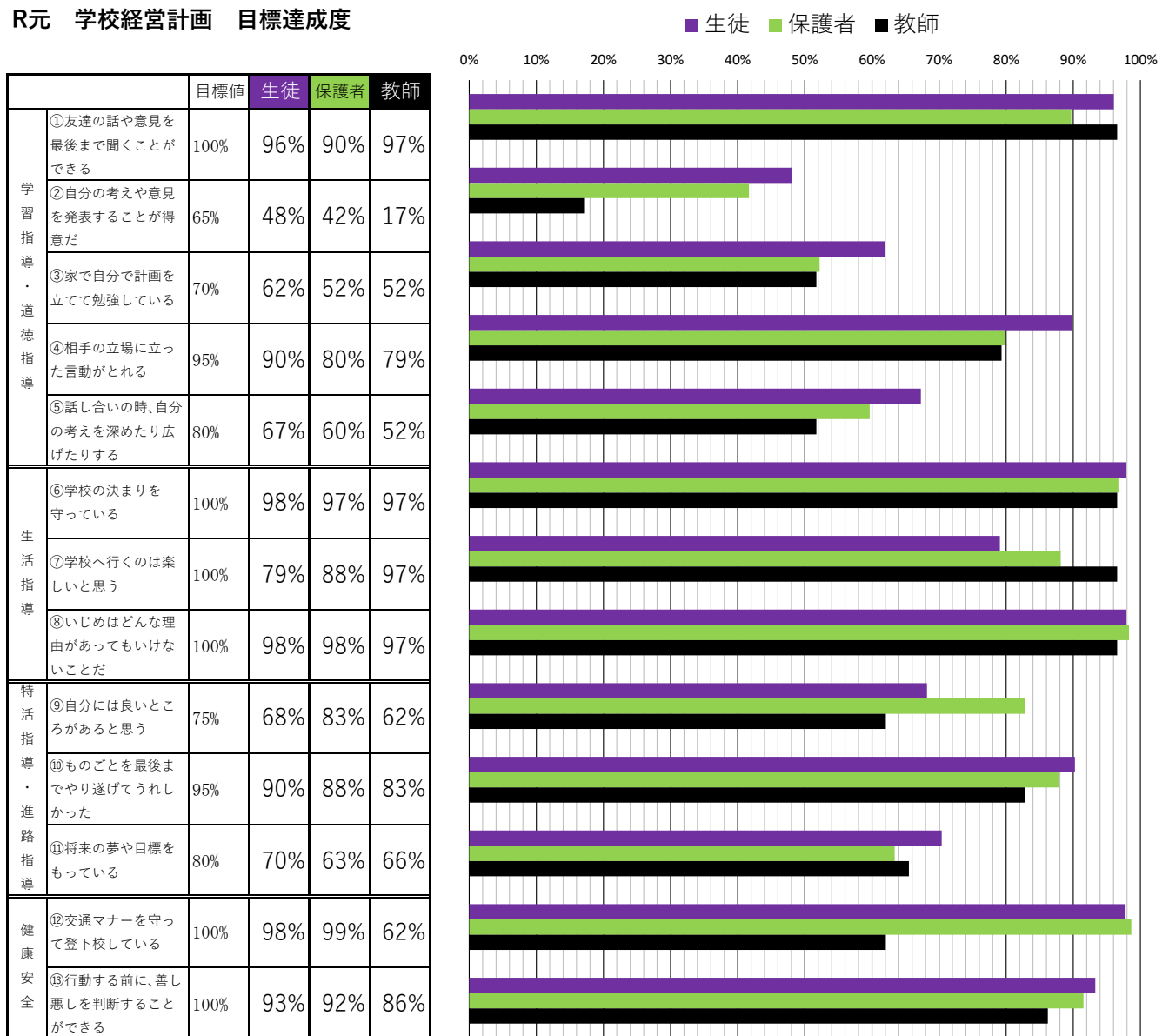


R元 学校経営計画 目標達成度



【学校評議員会での意見より】

- 集会での生徒たちのいい緊張感のある待ち姿が、落ち着いて生活できている今の学校の雰囲気を表してる。
- 生徒会がしっかりしている。代表の生徒の姿から自主的に活動を進めていこうとする意識を感じる。
- 指導する先生に熱意があり、その姿勢と生徒の姿との一体感がある。生徒の表情がみんな集会に参加しようとしている。
- 交流掃除で、3年生が自らの姿で示し、そこから下級生が伝統を引き継いでいるのがすばらしい。
- 生徒たちが、今の現状に満足せず、よりよくしようとする意識がある。
- こうしたきちんとした学校の雰囲気が、学校へ行くのが楽しいと感じる生徒の割合を増加させている。
- 整った環境、落ち着いた環境が生徒の安心につながり、学校が楽しいという評価につながっている。
- 地域での様子を見ていても、自分たちで生活を律している。校則で決められているからではなく、夢や目標が明確になってきて、自分で言えるようになったことが結びついていると思う。
- 合唱の姿や掃除の様子から、伝統に誇りをもっていることが伝わってきた。
- 各学年の発達段階に合わせて素直に成長している。合唱がそれを表している。
- 自己肯定感は少しずつ高まってきているが、高いとは言えない。学校全体で今後も課題として取り組んでほしい。
- 自分が表現できない子の中には、心配な子もいる。一人一人丁寧に見ていくためにも、全校の先生で生徒を見ていく必要がある。
- 暗記して発表すること重点をおいてしまっている生徒もいる。内容を伝えようとする方に重点をおきたい。
- 配慮の必要な生徒をサポートしていける多様な方法が必要。よりどころとなる存在やいつも声をかける人が必要なので、地域でも声をかけていきたい。